

第五次太宰府市総合計画
～歴史とみどり豊かな文化のまち～

第10期実施計画書
【令和2年度】

令和2年2月
太宰府市総務部経営企画課

< 目 次 >

◆実施計画の概要

1. 実施計画策定の目的	1
2. 第10期実施計画の期間及び内容	2
3. 第10期実施計画事業費一覧表	3
4. 第10期実施計画事業体系	3-4

◆第10期実施計画（施策）

1. 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり	5-10
2. 安全で安心して暮らせるまちづくり	11-12
3. 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり	13-16
4. 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり	17-18
5. 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり	19-22
6. 歴史を活かし文化を守り育てるまちづくり	23-24
7. 市民と共に考え共に創るまちづくり	25-26
体系外	27

◆ 実施計画の概要

1. 実施計画策定の目的

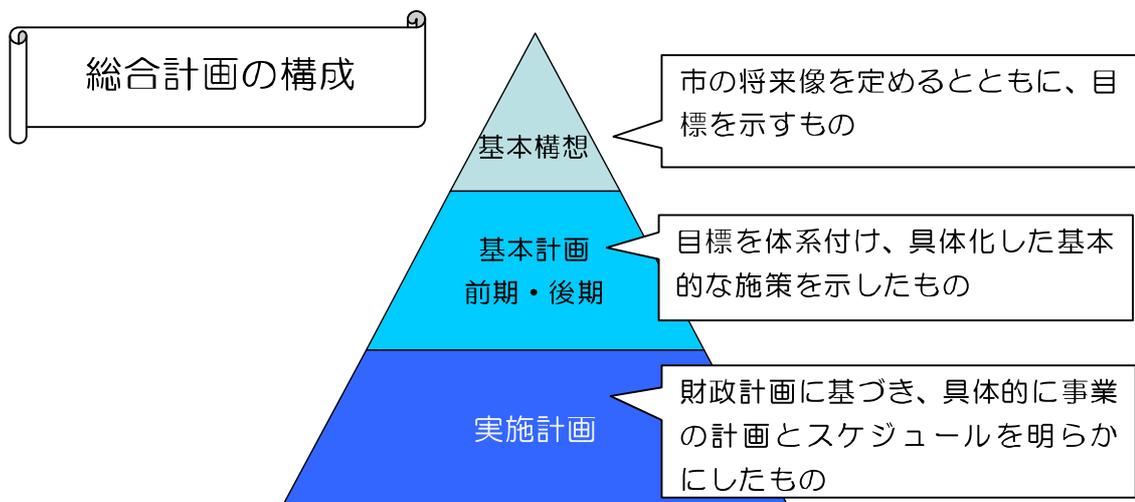
本市は第五次太宰府市総合計画において、長期的な将来像を「歴史とみどり豊かな文化のまち」と設定し、十年後の目指すべきまちの姿として
「生きがいと尊厳を持ち安全で安心して暮らせる福祉と教育のまち」
「快適な生活空間と自然とが共生する環境にやさしいまち」
「地域の特色と豊かな資源を活かした魅力と活気あふれるまち」
を掲げている。

これらを実現するために、2つのまちづくりの理念を「協働のまちづくり～みんなが幸せになるために、みんなで考え、みんなで実現すること～」 「太宰府らしさを活かしたまちづくり～まるごと博物館（まちぐるみ歴史公園）～」とし、より具体的に実現していくため7つの柱を目標とした。

- (1) 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり
- (2) 安全で安心して暮らせるまちづくり
- (3) 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり
- (4) 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり
- (5) 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり
- (6) 歴史を活かし文化を守り育てるまちづくり
- (7) 市民と共に考え共に創るまちづくり

本実施計画は、第五次総合計画に定められた施策・基本事業の中で、各部署において積極的に取り組む事業について具体的に示すものである。

そして、第五次総合計画の実現を目指し、基本計画において定められた施策をその緊急度、行財政事情等を勘案し、計画的に実施していくために策定するものである。



2. 第10期実施計画の期間及び内容

(1) 実施計画期間…令和2年度

計画の期間は、総合計画の計画期間に合わせ、令和2年度までとする。

(2) 実施計画内容…第五次総合計画実現に向けた主な事業

- ① 令和2年度に実施する重点事業
- ② 令和2年度から実施する新規事業
- ③ 令和2年度に実施する改善事業
- ④ 額に関わらず、総合計画の目標を達成する上で重要な事業
ただし、正規職員の人件費は事業費の中に含まない。

(3) その他

この実施計画は、令和2年2月に策定したものであり、事業内容、事業費等は変更になる場合がある。

【参照】第五次総合計画スケジュール

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2
基本構想[10年] H23~R 3.3.31	→									
基本計画 [前期5年/後期5年]	→					→				
実施計画 [0-100%方式：3か年]										
第1期：H23~H25	→									
第2期：H24~H26		→								
第3期：H25~H27			→							
第4期：H26~H28				→						
第5期：H27~H29					→					
第6期：H28~H30						→				
第7期：H29~R 1							→			
第8期：H30~R 2								→		
第9期：R 1~R 2									→	
第10期：R2										→

※第10期実施計画は、後期基本計画において策定している。

3. 第10期実施計画事業費一覧表

第五次総合計画後期基本計画 第10期実施計画（目標ごとの事業費）(単位：千円)

計画項目（目標）		実施計画期間事業費
1	健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり	17,359,970
2	安全で安心して暮らせるまちづくり	104,767
3	豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり	1,201,520
4	人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり	1,036,781
5	魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり	1,531,685
6	歴史を活かし文化を守り育てるまちづくり	485,461
7	市民と共に考え共に創るまちづくり	400,019
体系外		659,292
合 計		22,779,495

4. 第10期実施計画事業体系

目 標	施 策	第10期実施計画対象事業	R2担当課
目標1 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり	01 子育て支援の推進	○ 子育て支援センター事業 ○ 児童手当給付事業 ○ 児童扶養手当給付事業 ○ ひとり親家庭等医療費支給関係事業 ○ 子ども医療費支給関係事業 ○ 家庭児童相談事業 ○ 市立保育所管理運営事業 ○ 教育・保育施設事業 ○ 学童保育所管理運営事業	元気づくり課 保育児童課 保育児童課 国保年金課 国保年金課 元気づくり課 保育児童課 保育児童課 保育児童課
	02 高齢者福祉の推進	○ 在宅老人福祉事業 ○ シルバー人材センター関係事業 ○ 地域包括支援センター運営事業（特別会計）	高齢者支援課 福祉課 高齢者支援課
	03 障がい福祉の推進	○ 重度障がい者医療費支給関係事業 ○ 障がい者自立支援給付事業 ○ 障がい者地域生活支援関係事業 ○ 障がい児通所支援給付関係事業	国保年金課 福祉課 福祉課 福祉課
	04 地域福祉の推進	○ 社会福祉協議会関係事業 ○ 地域福祉関係事業	福祉課 福祉課
	05 生涯健康づくりの推進	○ 健康づくり推進事業 ○ 母子健康診査事業 ○ 成人健康診査事業 ○ 予防接種事業	元気づくり課 元気づくり課 元気づくり課 元気づくり課
	06 社会保障の適正な運営	○ 医療費適正化事業(特別会計) ○ 国民健康保険税徴収事務事業(特別会計) ○ 特定健康診査・特定保健指導事業(特別会計) ○ 国民健康保険事業特別会計関係事業 ○ 国民健康保険運営事業(特別会計) ○ 後期高齢者医療関係事業 ○ 介護給付等費用適正化事業（特別会計） ○ 生活保護事業 ○ 生活困窮者自立支援関係事業	国保年金課 国保年金課 国保年金課 国保年金課 国保年金課 国保年金課 介護保険課 生活支援課 生活支援課
目標2 安全で安心して暮らせるまちづくり	07 防災・消防体制の整備充実	○ 災害対策関係事業 ○ 市内一斉避難訓練事業	防災安全課 防災安全課
	08 防犯・暴力追放運動の推進	○ 防犯対策事業	防災安全課
	09 交通安全対策の推進	○ 交通安全推進事業 ○ 交通安全施設整備事業	防災安全課 建設課
	10 安全な消費生活の推進	○ 消費者行政・啓発事業	産業振興課

目 標	施 策	第10期実施計画対象事業	R2担当課
目標3 豊かな心を育み ふれあいを大切 にするまちづくり	11 人権を尊重するまちづくりの推進	○ 人権教育推進事業 ○ 南隣保館管理運営事業	社会教育課 人権政策課
	12 男女共同参画の推進	○ 男女共同参画推進センター管理運営事業	人権政策課
	13 生涯学習の推進	○ 生涯学習推進事業 ○ 図書館管理運営事業 ○ オリンピック関係事業	文化学習課 文化学習課 スポーツ課
	14 社会教育の推進	○ 成人式運営事業 ○ 青少年対策事業 ○ 地域学校協働活動推進事業	社会教育課 社会教育課 社会教育課
	15 学校教育の充実	○ 学校教育運営事業 ○ 不登校対策事業 ○ 小学校施設整備事業 ○ 中学校施設整備事業 ○ 小学校管理運営事業 ○ 中学校管理運営事業	学校教育課 学校教育課 社会教育課 社会教育課 学校教育課 学校教育課
	16 文化芸術の振興	○ 文化芸術振興事業	文化学習課
目標4 人と自然が共生する 環境にやさしい まちづくり	17 生活環境の向上	○ 環境衛生事業 ○ 環境美化推進事業	環境課 環境課
	18 自然共生社会の構築	○ 市民の森維持管理事業	産業振興課
	19 循環型社会の構築	○ ごみ減量推進事業 ○ ごみ処理事業	環境課 環境課
	20 低炭素社会の構築	○ 地球温暖化対策事業	環境課
	21 環境教育・学習の推進	○ 環境基本計画推進事業	環境課
目標5 魅力的な生活空間が 整い産業が活気づく まちづくり	22 未来に伝える景観づくり	○ 景観計画推進事業 ○ 歴史的風致維持向上計画推進事業	都市計画課 都市計画課
	23 計画的なまちづくりの推進	○ 都市計画事務事業 ○ 公園整備事業	都市計画課 建設課
	24 地域交通体系の整備	○ 道路橋梁新設改良事業 ○ 道路施設等管理事業 ○ 道路橋梁維持補修事業 ○ 生活道路改良事業 ○ コミュニティバス運営事業 ○ 渋滞対策事業	建設課 建設課 建設課 建設課 地域コミュニティ課 都市計画課
	25 良質な水道水の安定供給	○ 水道施設整備事業(企業会計)	上下水道施設課
	26 下水道の整備と普及促進	○ 雨水排水施設整備事業(企業会計) ○ 汚水管きょ整備事業(企業会計)	上下水道施設課 上下水道施設課
	27 産業の振興	○ 商工振興事業 ○ 都市近郊農業推進事業	産業振興課 産業振興課
	目標6 歴史を活かし 文化を守り育てる まちづくり	28 文化遺産の保存と活用	○ 史跡地公有化事業 ○ 文化財保存・継承事業 ○ 水城跡整備事業 ○ 大宰府跡等整備事業 ○ 市民遺産育成関係事業 ○ 史跡整備協議会関係事業
29 観光基盤の整備充実		○ 観光事業推進事業	観光推進課
30 国際交流・友好都市交流の推進		○ 国際交流関係事業 ○ 友好都市関係事業	国際・交流課 国際・交流課
目標7 市民と共に考え共に 創るまちづくり	31 市民参画の推進	○ 地域コミュニティ推進事業	地域コミュニティ課
	32 情報の共有化と活用	○ ICT推進事業 ○ 広聴広報事業 ○ 市政だより事業 ○ 市長と語る会事業	文書情報課 経営企画課 経営企画課 経営企画課
	33 市民のための行政運営	○ 広域行政推進事業 ○ 人材育成事業 ○ 公共施設整備関係事業	経営企画課 総務課 管財課
体系外		○ 職員管理事業 ○ 職員採用事務事業 ○ 総合企画推進事業 ○ 庁舎維持管理事業	総務課 総務課 経営企画課 管財課

◆ 第10期実施計画（施策）

目標1 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり

施策01	子育て支援の推進
基本方針	子育て家庭への支援及び保育サービスの充実を図り、子どもが健やかに育つことができる社会、親が安心して子どもを産み育てることができるまちづくりを推進します。

実施計画	子育て支援センター事業	（単位：千円）	
事業概要	妊産婦や乳幼児等の実情を把握し、妊娠・出産・子育てに関する各種の相談に応じ、母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行う「子育て世代包括支援センター」の設置を進める。		
R2担当部署	健康福祉部 元気づくり課	予算	R2年度
		事業費	15,248

実施計画	児童手当給付事業	（単位：千円）	
事業概要	日本国内に住所があって、中学校終了前の児童を養育している人に対して、児童手当を支給（所得制限あり）することによって、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成を図る。		
R2担当部署	健康福祉部 保育児童課	予算	R2年度
		事業費	1,302,803

実施計画	児童扶養手当給付事業	（単位：千円）	
事業概要	父母の離婚などによって、ひとり親世帯等の状況にある児童を監護している父母または養育者に対して、児童扶養手当を支給（所得制限あり）することによって、ひとり親世帯等の子育てに関する経済的負担を軽減し、生活の安定と自立の促進を図る。		
R2担当部署	健康福祉部 保育児童課	予算	R2年度
		事業費	295,052

実施計画	ひとり親家庭等医療費支給関係事業	（単位：千円）	
事業概要	18歳までの子どもがいるひとり親家庭等の親子に対して医療費の個人負担分の一部を助成することによって、ひとり親家庭等の子育て支援を推進し、子育て環境の充実を図る。		
R2担当部署	市民生活部 国保年金課	予算	R2年度
		事業費	36,920

実施計画	子ども医療費支給関係事業	（単位：千円）	
事業概要	子育て世帯の保護者に対して、就学前及び小学生の通院・入院医療費、また中学生の入院医療費を助成することによって、子どもの健やかな成長を図り、保護者の医療費負担を軽減する。		
R2担当部署	市民生活部 国保年金課	予算	R2年度
		事業費	243,062

目標1 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり

実施計画	家庭児童相談事業	(単位：千円)	
事業概要	児童虐待の発生予防、早期発見に努め、児童虐待が発生した場合には迅速・的確な対応を行い、児童虐待の防止を図る。そのため、家庭児童相談室においては相談・支援業務を行う。また、支援が必要な児童に対しては関係機関で構成する「太宰府市要保護児童対策地域協議会」において支援を行う。		
R2担当部署	健康福祉部 元気づくり課	予算	R2年度
		事業費	4,547

実施計画	市立保育所管理運営事業	(単位：千円)	
事業概要	市立保育所の運営により保育の必要量と教育・保育の質の確保を図り、保護者の就労等と子育ての両立を支援する。 こじょう保育所：定員200名 南保育所：定員90名		
R2担当部署	健康福祉部 保育児童課	予算	R2年度
		事業費	245,546

実施計画	教育・保育施設事業	(単位：千円)	
事業概要	太宰府市子ども・子育て支援事業計画に基づき、既存施設の増改築などにより、待機児童解消に向けた整備を行う。 入所児童数等の状況に応じて経営に必要な運営費、加配保育士等に対する補助金などにより、安心して子育てができる環境整備を総合的に推進する。保育補助者雇上強化事業や保育所等新規採用保育士家賃助成事業を実施し、保育士確保を推進する。 幼児教育・保育無償化に伴い、3歳児クラスから5歳児クラスのすべての子ども及び0歳から2歳児までの市民税非課税世帯の子ども幼稚園、保育所、認定こども園などの利用料を無償化する。		
R2担当部署	健康福祉部 保育児童課	予算	R2年度
		事業費	2,174,357

実施計画	学童保育所管理運営事業	(単位：千円)	
事業概要	保護者の就労、または病気等で家庭において学校から帰宅しても適切な監護に欠ける児童及び働く保護者に対して、放課後（学校休業日は一日）の生活を守る学童保育所を運営することによって、児童の安心安全な放課後の生活の場を提供し、保護者の働く権利を守る。 市内17か所の学童保育所の運営を指定管理者に委託（平成29年度から令和3年度）し、効率的に事業を進めている。子どもの家庭を取り巻く環境が大きく変化しており、対象希望者が増加しているため、学校施設の活用について関係課と協議を進め、将来の需要に即した定員の確保に努める。また、老朽化した国分小学童については、国・県の補助金を活用し、令和2年度に建て替えを行う。		
R2担当部署	健康福祉部 保育児童課	予算	R2年度
		事業費	168,690

施策02 高齢者福祉の推進

基本方針	地域、NPO・ボランティア団体、事業所などと連携し、高齢者が健康で、尊厳と生きがいを持ちながら、住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるようなまちづくりを推進します。
------	--

実施計画	在宅老人福祉事業	(単位：千円)	
事業概要	地域の実情に応じて運営されるボランティア等を主体とする任意団体が実施する介護予防・生活支援等の活動が、持続的に可能となるように予算の範囲内で財政支援を行い、高齢者福祉の推進と向上を図っている。また、在宅の一人暮らし、寝たきり、認知症等の要介護高齢者の福祉の向上を図り、介護者の負担を軽減し、住み慣れた地域で生活が続けられるよう援助するための各種在宅サービス事業を行っている。介護予防・生きがい活動支援事業の事業費について、令和2年度からは市単費から介護保険特別会計の地域支援事業へ移行させることにより、事業費の負担を軽減するよう改善を図る。		
R2担当部署	健康福祉部 高齢者支援課	予算	R2年度
		事業費	4,360

目標1 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり

実施計画	シルバー人材センター関係事業	(単位：千円)	
事業概要	健康で働く意欲を持った60歳以上の高齢者に就労の機会を提供し、その豊かな経験や能力を生かして社会参加の推進を図るとともに、活力ある地域社会づくりを目指して事業展開している太宰府市シルバー人材センターへの支援を行い、センターの充実を図ることにより高齢者の就労を促進する。		
R2担当部署	健康福祉部 福祉課	予算	R2年度
		事業費	11,910

実施計画	地域包括支援センター運営事業（特別会計）	(単位：千円)	
事業概要	地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とし、包括的支援事業等を一体的に実施する中核的機関として地域包括支援センターは設置されている。地域包括支援センターでは、主任介護支援専門員・社会福祉士・保健師の三職種を中心に、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント業務、多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築等の事業を実施する。なお、令和2年度においては、令和元年度に設置した市域の西側を担当圏域とする地域包括支援センターの支所（サブセンター）に三職種を配置し、利用者の利便性に配慮するとともに地域住民等に対し、よりきめ細かな対応を行うものとする。		
R2担当部署	健康福祉部 高齢者支援課	予算	R2年度
		事業費	48,540

施策03 障がい福祉の推進

基本方針	障がいのある人もない人も、共に暮らせる人権と福祉のまちづくりの実現を推進します。
------	--

実施計画	重度障がい者医療費支給関係事業	(単位：千円)	
事業概要	重度の障がい者に対して医療費の個人負担分の一部を助成することによって、障がい者が経済的な不安を抱えずに必要な医療を受けることができるようにする。		
R2担当部署	市民生活部 国保年金課	予算	R2年度
		事業費	137,708

実施計画	障がい者自立支援給付事業	(単位：千円)	
事業概要	障がいのある人に対して、障がい者手帳の受付・進達・交付を行う。申請に基づき、日常生活の介護や訓練の場を提供するとともに、補装具の交付及び修理費の給付を行うことにより、障がいのある人の日常生活上の困難さを改善し、かつ社会生活の機会を確保し、自分らしい自立した生活を送ることができるよう支援する。また、自立支援医療費の給付により経済的負担の軽減を図る。		
R2担当部署	健康福祉部 福祉課	予算	R2年度
		事業費	1,113,879

実施計画	障がい者地域生活支援関係事業	(単位：千円)	
事業概要	障がいのある人に対して、地域の特性や利用者の状況に応じた多様な障がい福祉サービス事業を実施することによって、障がいのある人の日常生活上の困難さを改善し、かつ社会参加の機会を確保し、自分らしい自立した生活を送ることができるよう支援する。		
R2担当部署	健康福祉部 福祉課	予算	R2年度
		事業費	141,848

実施計画	障がい児通所支援給付関係事業	(単位：千円)	
事業概要	障がいのある子どもに対して、申請に基づき受給者証を交付しサービスの利用を促進することによって、障がいのある子どもの日常生活における基本的な能力の向上や保護者の負担の軽減を図る。		
R2担当部署	健康福祉部 福祉課	予算	R2年度
		事業費	429,597

施策04 地域福祉の推進

基本方針	地域と行政が共に支えあい、すべての人が地域社会で安心して暮らすことができる「ここに住んでよかった。住み続けたい」と思える福祉のまちづくりを目指します。
------	---

実施計画	社会福祉協議会関係事業 (単位：千円)		
事業概要	地域の福祉活動の拠点としての役割を持つ太宰府市社会福祉協議会に対して、事業運営支援をすることによって、地域に安定した福祉サービスを提供する。		
R2担当部署	健康福祉部 福祉課	予算	R2年度
		事業費	86,599

実施計画	地域福祉関係事業 (単位：千円)		
事業概要	「第三次太宰府市地域福祉計画」の方向性に沿った事業を推進し、「支え手」「受け手」の関係を超えて、子ども・高齢者・障がい者などすべての人々が、一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現に向け、地域住民と行政との協働による包括的支援体制の構築を図るとともに、次期計画となる「第四次太宰府市地域福祉計画（令和4年度～令和8年度）」の策定に着手する。 また、太宰府市社会福祉協議会が策定した「第三次太宰府市地域福祉活動計画」の取り組みと連携し、地域福祉の充実を図る。		
R2担当部署	健康福祉部 福祉課	予算	R2年度
		事業費	2,012

施策05 生涯健康づくりの推進

基本方針	健康寿命の延伸に向けて、心身ともにいきいきとした元気な生活を送るために、生涯を通じた健康づくりを推進します。
------	--

実施計画	健康づくり推進事業 (単位：千円)		
事業概要	<p>○元気づくりポイント事業 健康診査・がん検診等の受診や、スポーツ活動、自治会活動等への参加に対して商品券と交換できるポイントを付与し、積極的な参加を促すことで、健康寿命の延伸につなげる。</p> <p>○骨髄等移植ドナー助成事業 骨髄ドナーの休業による経済的負担の軽減を目的として助成を行うことにより、骨髄等の提供を行いやすい環境を整備し、骨髄等移植の促進を図る。</p> <p>○小児・AYA世代がん患者在宅療養生活支援事業 40歳未満の小児・AYA世代のがん患者に対して、在宅療養生活支援（訪問介護や福祉用具貸与・購入に要する費用）を助成することにより、安心して地域で療養生活をおくることができる環境整備の促進を図る。 ※AYA世代・・・15～39歳の思春期・若年成人の世代を指す。</p>		
R2担当部署	健康福祉部 元気づくり課	予算	R2年度
		事業費	3,790

実施計画	母子健康診査事業 (単位：千円)		
事業概要	市内に居住する妊産婦及び乳幼児に対して、健康診査（妊婦健診・乳幼児健診）を受診してもらうことによって異常を早期発見し、適切な治療に結びつけることで母子の健康の保持増進を図る。また、健診の機会を通じて妊産婦及び乳幼児の保護者が健康増進、異常の早期発見の必要性を理解し行動できるようにする。		
R2担当部署	健康福祉部 元気づくり課	予算	R2年度
		事業費	69,484

実施計画	成人健康診査事業 (単位：千円)		
事業概要	一般健診（20～39歳の市民及び40歳以上の生活保護受給者が対象）やがん検診（全市民対象）を受診してもらうことによって自身の健康状態を把握するとともに、健康の維持を図る。また、疾病の早期発見や早期治療につなげることによって、健康寿命の延伸を図る。		
R2担当部署	健康福祉部 元気づくり課	予算	R2年度
		事業費	42,049

目標1 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり

実施計画	予防接種事業	(単位：千円)	
事業概要	市民に対し、予防接種の重要性を啓発し、定期予防接種の接種率を高めることで、市民の健康づくりを推進する。		
R2担当部署	健康福祉部 元気づくり課	予算	R2年度
		事業費	235,717

施策06 社会保障の適正な運営

基本方針	市民が健康で安心して生活を営むことができるよう、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、生活保護の各制度の健全かつ適正な運営を行います。
------	--

実施計画	医療費適正化事業（特別会計）	(単位：千円)	
事業概要	国民健康保険被保険者に対して、適正受診の普及・啓発を行うことによって、医療費の適正化を図る。		
R2担当部署	市民生活部 国保年金課	予算	R2年度
		事業費	13,533

実施計画	国民健康保険税徴収事務事業（特別会計）	(単位：千円)	
事業概要	国民健康保険加入世帯の世帯主に対して、所得等に応じた適正な賦課・徴収を行うことによって、国民健康保険事業の健全な運営を図る。		
R2担当部署	市民生活部 国保年金課	予算	R2年度
		事業費	12,089

実施計画	特定健康診査・特定保健指導事業（特別会計）	(単位：千円)	
事業概要	40歳から64歳までの国民健康保険被保険者に対し、特定健診の受診勧奨を行うとともに、健診結果に基づき、特定保健指導の実施対象とされた方に対し特定保健指導を実施することによって、病気の重症化を予防し、被保険者の健康を維持することで、健康寿命の延伸を図る。		
R2担当部署	市民生活部 国保年金課	予算	R2年度
		事業費	72,727

実施計画	国民健康保険事業特別会計関係事業	(単位：千円)	
事業概要	国民健康保険事業特別会計に対して、法定の経費を繰出しすることによって、国民健康保険事業の運営の安定化を図る。		
R2担当部署	市民生活部 国保年金課	予算	R2年度
		事業費	728,108

実施計画	国民健康保険運営事業（特別会計）	(単位：千円)	
事業概要	県が提示する「国民健康保険事業費納付金」の額を基に、県に対し、国民健康保険事業費納付金を納めることで、国民健康保険事業の健全で安定した事業運営を図る。		
R2担当部署	市民生活部 国保年金課	予算	R2年度
		事業費	7,105,788

実施計画	後期高齢者医療関係事業	(単位：千円)	
事業概要	75歳以上の高齢者（一部65歳以上）に対して必要十分な医療を受けることができるように後期高齢者医療を運営することによって、高齢者が生涯健やかに暮らしていけるようにする。		
R2担当部署	市民生活部 国保年金課	予算	R2年度
		事業費	1,007,798

目標1 健やかでやすらぎのある福祉のまちづくり

実施計画	介護給付等費用適正化事業（特別会計） （単位：千円）		
事業概要	介護保険制度を持続可能なものとするため、ケアプランチェック等の取り組みを通じ、自立した日常生活を営むための適切なサービスの利用方法を検証するとともに、利用者に真に必要なサービスが提供されるよう介護給付の適正化を図る。		
R2担当部署	健康福祉部 介護保険課	予算	R2年度
		事業費	5,719

実施計画	生活保護事業 （単位：千円）		
事業概要	様々な事情で生活に困窮している人の相談を受け、生活に関する問題の改善に向けてのアドバイスを行う。その後必要に応じて、日本国憲法第25条（生存権の保障）に基づき、生活保護を適用し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、必要最低限の生活を保障するとともに、自立を助長する。		
R2担当部署	健康福祉部 生活支援課	予算	R2年度
		事業費	1,579,960

実施計画	生活困窮者自立支援関係事業 （単位：千円）		
事業概要	経済的に困窮し、生活に困りごとや不安を抱えている人に対して、支援員が相談を受け、家計の立て直しのための家計改善事業、家賃相当額を支給する住居確保給付金や一般就労に向けた支援を行う就労準備支援事業を実施し、相談者に寄り添いながら自立に向けた支援を行う。		
R2担当部署	健康福祉部 生活支援課	予算	R2年度
		事業費	20,530

目標2 安全で安心して暮らせるまちづくり

施策07	防災・消防体制の整備充実
基本方針	自助・共助・公助という役割をそれぞれが認識し、将来にわたり「災害に負けない力強いまち」「安全・安心に暮らせるまち」の実現を目指します。

実施計画	災害対策関係事業 (単位：千円)		
事業概要	ソフト面の充実強化を図るため、市民への啓発、自主防災組織の設立等を進めていき、防災や減災に向けた施策に取り組んでいく。 1. 災害用備蓄食料品、飲料水を5,000食/年分配備し、将来的には20,000食（想定避難者数の3日分）を常時備蓄する。併せて、資機材等も計画的に整備する。また、客観跡地に整備される便益施設に防災倉庫やマンホールトイレを併設し、災害に強いまちづくり・拠点づくりを行う。 2. 障がい者・その関係者を対象とした防災教室を実施し、“知っておきたい、考えてほしい”きっかけづくりを行う。		
R2担当部署	総務部 防災安全課	予算	R2年度
		事業費	22,507

実施計画	市内一斉避難訓練事業 (単位：千円)		
事業概要	毎年発生する風水害を受け、太宰府市の防災力を高めることを目的に市民避難行動の向上と市職員の災害対応力の向上を図る市内一斉避難訓練を実施する。また、備蓄非常食料を試食する機会を設けることで、災害発生直後の支給食料の周知を図る。		
R2担当部署	総務部 防災安全課	予算	R2年度
		事業費	1,000

施策08	防犯・暴力追放運動の推進
基本方針	市民の安全を守るため、行政、警察、消防、大学、企業、ボランティア団体(住民、団体を含む)などや地域住民などと連携し、地域の防犯意識の高揚と犯罪抑止機能の向上を図るとともに、暴力追放に取り組みます。

実施計画	防犯対策事業 (単位：千円)		
事業概要	防犯パトロール及び市民への啓発を継続的に取り組み、犯罪の発生しにくいまちを醸成していく。 1. 防犯専門官による市内全域の巡回の他、不審者情報が入った後に臨時的な巡回パトロールを実施する。 2. 自治会、校区協議会などの防犯パトロールの支援を警察と一緒に実施する。 3. ニセ電話詐欺について出前講座を行い、高齢者への被害防止の啓発を行う。 4. 地域からの要望を勘案しながら、地域見守りカメラを適切な箇所に設置し、犯罪の抑止効果や地域の安全を確保する。		
R2担当部署	総務部 防災安全課	予算	R2年度
		事業費	5,924

施策09	交通安全対策の推進
基本方針	道路交通安全施設の整備改善を進め、正しい交通ルールの啓発や交通マナーの向上を推進し、交通安全意識の高揚を図ります。

実施計画	交通安全推進事業 (単位：千円)		
事業概要	1. 市内における道路交通の安全保持及び安全運動の推進を図るため、交通安全指導員を設置し、市民の交通安全の普及徹底と交通安全運動の推進を図る。 2. 運転免許証を自主返納した70歳以上の高齢者を対象に、交通系ICカードを交付し公共機関の利用を促進することで、高齢運転者の事故発生を減らす。		
R2担当部署	総務部 防災安全課	予算	R2年度
		事業費	3,402

実施計画	交通安全施設整備事業	(単位：千円)	
事業概要	道路区画線やガードレール、視覚障がい誘導ブロック等の交通安全施設の整備改善を行う。交通管理者と共同でゾーン30規制を行う。街路灯の点検補修や照明のLED化を行う。		
R2担当部署	都市整備部 建設課	予算	R2年度
		事業費	64,300

施策10 安全な消費生活の推進

基本方針	消費者が安心して安全で豊かな消費生活を営むことができるよう、「消費者安全法」に基づき、消費生活における被害の発生、拡大の防止のために、消費者事故などの情報提供や相談窓口体制の充実を図ります。
------	---

実施計画	消費者行政・啓発事業	(単位：千円)	
事業概要	市民が安全で安心な消費生活を送ることができるよう、契約時に発生したトラブルや悪質業者による被害などの消費生活に関する相談窓口として、市消費生活センターを開設している。また、研修等により相談を受ける相談員の資質向上を図るとともに、市民対象の出前講座や広報への掲載及び街頭啓発を行うことにより、消費者トラブルの未然防止につなげる。さらに平成30年度に、太宰府市消費者安全確保地域連絡会議を立ち上げ、消費生活上のトラブルに関する情報共有及び対策、消費生活センターのさらなる周知を行いながら庁内関係部署間の連携を図っている。		
R2担当部署	観光経済部 産業振興課	予算	R2年度
		事業費	7,634

目標3 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり

施策11 人権を尊重するまちづくりの推進

基本方針	一人ひとりの人権が尊重され、すべての人が共生・共存できる差別のない社会を目指し、人権尊重の視点を備えた施策を総合的に進めます。
------	---

実施計画	人権教育推進事業	(単位：千円)	
事業概要	市民一人ひとりに人権尊重の理念を普及させ、理解を深めることにより、部落差別解消推進法及び人権教育啓発推進法に基づいた教育及び啓発に寄与することを目的とするとともに、併せて学校教育とも連携を図っていく。 ・人権講座「ひまわり」の開催（夜間講座5回・昼間講座2回） ・啓発冊子「私たちの手でしあわせをひとつに」の発行（年2回・12月及び2月） 以上の2項目の内容検討、及び同和問題啓発強調月間市民講演会の講師選定にあたっては、平成28年度から組織した「人権啓発事業企画運営会議」において、全庁的・横断的な職員の意見を採り入れながら実施している。 ・「人権まつりだざいふ2021」の実施（2021年2月28日）		
R2担当部署	教育部 社会教育課	予算	R2年度
		事業費	5,795

実施計画	南隣保館管理運営事業	(単位：千円)	
事業概要	社会福祉法人「みらい」に業務を委託、相談者と市役所各課との連携のために、南隣保館との連絡調整を密に行う。また、高齢者の健康維持、生活基盤の安定を図るため施設・設備の維持等に努める。		
R2担当部署	市民生活部 人権政策課	予算	R2年度
		事業費	63,143

施策12 男女共同参画の推進

基本方針	社会のあらゆる分野において、男女が共に参画し、責任と喜びを分かち合い、性別に関わらず個人の能力と個性が発揮できるまちづくりを進めます。
------	---

実施計画	男女共同参画推進センター管理運営事業	(単位：千円)	
事業概要	適切な施設の監理と、男女共同参画に関する講座や就労支援セミナー、イベント等を開催することによって、利用しやすい施設にするとともに、男女共同参画の認識を深め、市民活動支援及び交流促進を図る。		
R2担当部署	市民生活部 人権政策課	予算	R2年度
		事業費	18,435

施策13 生涯学習の推進

基本方針	市民が生涯にわたって主体的に学習活動を継続でき、その成果を地域で発揮できる環境づくりのため、学習機会の拡充、情報の提供、指導者の育成、施設整備を行っていきます。
------	--

実施計画	生涯学習推進事業	(単位：千円)	
事業概要	市民一人一人が社会と関わりを持ち、生きがいを持って楽しく暮らすことができる社会を作ることが必要であるため、学習の機会の創出を行う。 ・まほろば市民大学を開校し、受講生全員で学ぶ教養講座、4つのコースに分かれて学ぶ専門講座を運営している。 ・大学と行政による出前講座では、福祉、防犯、災害、人権、歴史、健康、スポーツ、環境、まちづくり等多岐にわたるメニューを用意している。各団体のニーズに応じて、大学教員や市の担当課が市内各地に出向き、講座を行っている。		
R2担当部署	教育部 文化学習課	予算	R2年度
		事業費	7,537

目標3 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり

実施計画	図書館管理運営事業 (単位：千円)		
事業概要	生活に必要な情報や自身を高めるための知識・教養を求める市民に対し、資料の収集と貸し出しの提供、読書相談およびレファレンス（調査研究援助）を行うことにより、市民の主体的な学習活動を支援する。 また、移動図書館の運行と小中学校図書館への支援、おはなし会等の事業を開催し、読書活動の推進を図る。		
R2担当部署	教育部 文化学習課	予算	R2年度
		事業費	80,753

実施計画	オリンピック関係事業 (単位：千円)		
事業概要	東京オリンピック聖火リレーが開催される予定となっており、おもてなしの精神で来訪者をお迎えすると同時に、地方の牽引役としてスポーツ施策に関する本市発の施策提言を目指す。 実施日：令和2年5月12日（火） コース：市内約2キロ 走者：11人（スポンサー及び県10、市推薦1） 内容：聖火リレー運営全般及び出発地点でのミニセレブレーション実施 他 その他：組織委員会より情報制限がなされているため非公開の内容あり 効果：市民がオリンピックに関わりや関心を持つことで、スポーツへの興味や体を動かすきっかけにつなげ、数年後の本市のスポーツ実施率の向上を目指す。		
R2担当部署	教育部 スポーツ課	予算	R2年度
		事業費	11,804

施策14 社会教育の推進

基本方針	家庭、学校、地域との連携とともに、関係団体との協働、支援を図ることにより、地域や家庭の教育力向上に努め、より一層の社会教育の推進を目指します。
------	---

実施計画	成人式運営事業 (単位：千円)		
事業概要	成人式の趣旨に協賛いただける企業・団体等から協賛金を募り、協賛金を原資として成人式記念冊子を発行することで事業費を縮減し、協賛広告の内容に求人の有無を含めることにより、新成人の就労の促進、定住化・UJIターンを促し、関係人口の増加にも努める。		
R2担当部署	教育部 社会教育課	予算	R2年度
		事業費	957

実施計画	青少年対策事業 (単位：千円)		
事業概要	補導連絡協議会や青少年育成市民の会への支援の他、未来の太宰府、そして日本、世界を担う子どもや学生が、自らの思いや考えを積極的に発言する機会や場を提供することにより、早くから政治、行政への関心を高めてもらい、ふるさと太宰府を愛する気持ちや社会の形成者としての意識を醸成し、子ども・学生ののびのびとした飛躍につなげるため、令和2年度も「子ども・学生未来会議」を開催する。		
R2担当部署	教育部 社会教育課	予算	R2年度
		事業費	1,425

目標3 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり

実施計画	地域学校協働活動推進事業	(単位：千円)	
事業概要	「小1の壁」と言われる働く保護者の放課後問題の解消や、放課後の子どもたちの安心・安全な居場所を提供することを目的として「放課後子ども教室」事業に取り組む。学年を超えた異年齢の友だちや、地域の大人たちとの交流を通じ、地域の中で、心豊かなたくましい子どもたちを育成するとともに、学童保育との一体型とすることで、学童保育所設置事業補助金の増額対象となることから、学童保育事業の経費削減も図る。		
R2担当部署	教育部 社会教育課	予算	R2年度
		事業費	444

施策15 学校教育の充実

基本方針	郷土を愛し、地域とともに生き、自ら生きる力を培うことのできる児童生徒の育成をめざして、「確かな学力」「豊かな人間性」「健やかな体」「郷土を愛する心」を重点目標にさまざまな取組を行います。
------	---

実施計画	学校教育運営事業	(単位：千円)	
事業概要	小・中学校に在籍する児童・生徒に対して、保健及び安全に関する事務並びにALT、スクールカウンセラー及び特別支援教育支援員を配置し、教育内容の充実を図る。 また、ICT環境整備をはじめとした学校施設の整備等を計画的・段階的に行い、児童・生徒の確かな学力向上と教育環境（学校施設、教材等備品、教職員）の充実を図る。		
R2担当部署	教育部 学校教育課	予算	R2年度
		事業費	231,235

実施計画	不登校対策事業	(単位：千円)	
事業概要	教育支援センターを、センター機能を生かした専門機関として、適応指導教室の運営に関すること、学校・関係機関との連携に関すること、生徒指導に関する情報管理に関することを三つの柱として、その対応支援を行う。 また、不登校対応専任教員及びスクールソーシャルワーカー（SSW）の配置を行い、関係機関等とのネットワークを活用し、問題を抱える児童生徒に対する支援を行う。 さらに、令和元年5月から筑紫女学園大学と太宰府市が連携して、太宰府市内の不登校や不登校傾向の子どもたちを対象に、大学キャンパス内のスペースを開放し「居場所」を提供し実施している「キャンパス・スマイル事業」を更にきめ細やかに進めていく。この事業で子どもたちは、事前学習を受講した「スマイル・サポーター（大学生）」と勉強や趣味の話をして、人と触れ合う経験を積むことができる。		
R2担当部署	教育部 学校教育課	予算	R2年度
		事業費	32,745

実施計画	小学校施設整備事業	(単位：千円)	
事業概要	施設の改修工事、維持管理、保守点検等を実施することによって、児童の教育の場にふさわしい環境を提供する。計画的な学校施設の改修などを行うため、学校施設整備基本構想案に基づき、国の補助など財源確保の基礎となる個別施設整備計画の早期策定を目指す。		
R2担当部署	教育部 社会教育課	予算	R2年度
		事業費	119,545

目標3 豊かな心を育みふれあいを大切にするまちづくり

実施計画	中学校施設整備事業 (単位：千円)		
事業概要	施設の改修工事、維持管理、保守点検等を実施することによって、生徒の教育の場にふさわしい環境を提供する。計画的な学校施設の改修などを行うため、学校施設整備基本構想案に基づき、国の補助など財源確保の基礎となる個別施設整備計画の早期策定を目指す。		
R2担当部署	教育部 社会教育課	予算	R2年度
		事業費	75,457

実施計画	小学校管理運営事業 (単位：千円)		
事業概要	ICT環境整備をはじめとした学校施設の整備等を計画的・段階的に行うことにより、教職員の働き方改革の推進と併せ、児童の確かな学力向上と教育環境（学校施設、教材等備品、教職員）の充実を図る。 令和元年より水城小学校、水城西小学校において民間プールを利用した水泳授業を実施しているが、令和2年度は太宰府小学校についても実施する。効果として、プール管理の必要がなくなるため、薬品等の消耗品とろ過機等の施設の維持管理が不要になることで、経費節減と併せ、教職員の負担軽減に寄与している。また、インストラクターによる専門的指導が受けられることで、児童の水泳技術も向上し、見守りの人数も確保されるため、安全面においても向上している。		
R2担当部署	教育部 学校教育課	予算	R2年度
		事業費	398,771

実施計画	中学校管理運営事業 (単位：千円)		
事業概要	ICT環境整備をはじめとした学校施設の整備等を計画的・段階的に行うことにより、教職員の働き方改革の推進と併せ、生徒の確かな学力向上と教育環境（学校施設、教材等備品、教職員）の充実を図る。		
R2担当部署	教育部 学校教育課	予算	R2年度
		事業費	147,461

施策16 文化芸術の振興

基本方針	文化芸術に接する機会の充実を図り、市民が気軽に文化芸術活動に参加できるような環境づくりに努めます。
------	---

実施計画	文化芸術振興事業 (単位：千円)		
事業概要	市民に優れた文化芸術を身近に感じてもらうことにより、日々の生活が豊かで潤いのあるものとなる。 「プラム・カルコア文化芸術振興事業」と題し、市民講演会・コンサート・演劇・落語等を開催することで、文化芸術を身近に感じてもらい豊かな情操を養うことに寄与する。		
R2担当部署	教育部 文化学習課	予算	R2年度
		事業費	6,013

目標4 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり

施策17	生活環境の向上
基本方針	公害の防止などの生活環境の保全を図るとともに、市民・来訪者のモラルの向上や自主的な活動を促進することで、生活環境の向上を図ります。

実施計画	環境衛生事業	(単位：千円)	
事業概要	飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助事業を筑紫臨床獣医師会とも協議の上、新たに実施することにより、飼い主のいない猫の繁殖に伴うふん尿、ごみを荒らす等の近隣被害・迷惑を低減させ、市民の動物愛護および共生意識の高揚と快適な生活環境を保持に努める。		
R2担当部署	市民生活部 環境課	予算	R2年度
		事業費	39,122

実施計画	環境美化推進事業	(単位：千円)	
事業概要	不法投棄防止・ごみのポイ捨て禁止など環境マナーの向上を図るため、広報等による啓発を行う。不法投棄防止のため、関係団体と協議を行い、対策を検討する。市民やボランティア団体、企業等が自主的に行う環境美化活動を支援し、地域における環境美化活動を促進する。来訪者の通行が多い幹線道路及び周辺の清掃業務を委託し環境美化に努める。		
R2担当部署	市民生活部 環境課	予算	R2年度
		事業費	6,520

施策18	自然共生社会の構築
基本方針	自然が有する多面的な機能を市民とともに守り育て、有効に活用しながら、より良い自然環境を次世代へ継承することで、人と自然が共生する社会の構築を図ります。

実施計画	市民の森維持管理事業	(単位：千円)	
事業概要	市民の森（春の森、秋の森、どんぐりの森、眺望の森など）及び散策コースとしての遊歩道やトイレ等の環境整備を行うとともに、街なみ環境整備事業により樹木調査を実施し、計画的な伐採、剪定を行っている。		
R2担当部署	観光経済部 産業振興課	予算	R2年度
		事業費	4,773

施策19	循環型社会の構築
基本方針	廃棄物などの発生抑制と適正な循環的利用や処分を行うことで、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷がでる限り低減される循環型社会の構築を図ります。

実施計画	ごみ減量推進事業	(単位：千円)	
事業概要	ごみを減量することで、循環型社会の構築に寄与するとともに、処理に係る費用を縮減する。令和2年度は平成30年度の可燃ごみ組成調査結果及びごみの種別ごとの処理方法等の情報を踏まえながら、ごみ減量促進に関する講座を開催し、ごみ減量等に関する意識付けを図る。		
R2担当部署	市民生活部 環境課	予算	R2年度
		事業費	37,980

目標4 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり

実施計画	ごみ処理事業	(単位：千円)	
事業概要	ごみ収集及び処理場への搬入によって、廃棄物を適正に処理する。また、令和2年度に廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の規定に基づき、「第四次太宰府市一般廃棄物処理基本計画」の策定を行い、さらなる廃棄物処理の適正化を図る。		
R2担当部署	市民生活部 環境課	予算	R2年度
		事業費	944,015

施策20 低炭素社会の構築

基本方針	行政が率先して省エネルギーへの取組や再生可能エネルギー導入を進め、市民に対してもさらなる促進を図ります。
------	--

実施計画	地球温暖化対策事業	(単位：千円)	
事業概要	市民・事業所に対し、情報提供や啓発を行うことで、日常生活や事業活動においてエネルギーの消費抑制、効率的利用など省エネ対策や再生可能エネルギー等の導入を促進する。市が率先して公共施設などにおいて省エネルギー対策等の取組みを進める。		
R2担当部署	市民生活部 環境課	予算	R2年度
		事業費	64

施策21 環境教育・学習の推進

基本方針	より良い環境を未来に引き継ぐため、効果的な環境教育・学習の仕組みづくり、支える人づくりを推進します。
------	--

実施計画	環境基本計画推進事業	(単位：千円)	
事業概要	市民に対して、学校・地域等での出前講座などにおいて環境に関する知識や情報を伝えるとともに、関係課や関係機関と連携して環境教育・学習を支える人材を育成することによって、環境保全に対する意欲と理解を深め、地域環境力の向上を図る。具体的な施策として、「小学校における移動自然博物館事業」を新たに実施し、専門家による授業やフィールドワーク等を通じて、子どもの頃から生物多様性に関する理解を促進し環境保全に重きを置く人材育成に努める。第三次環境基本計画の計画期間が令和2年度までとなっていることから、第四次環境基本計画を令和元年度、2年度の2年間で策定する。		
R2担当部署	市民生活部 環境課	予算	R2年度
		事業費	4,307

目標5 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり

施策22	未来に伝える景観づくり
基本方針	太宰府らしい自然景観・まちなみ景観を未来に伝えていくために、市民、事業者などと協働で取り組みます。

実施計画	景観計画推進事業	(単位：千円)	
事業概要	<p>平成22年に、『景観まちづくり計画・景観計画』を策定し、併せて「太宰府の景観と市民遺産を守り育てる条例(平成22年10月1日条例第32号)を施行することで、『百年後も「古都太宰府の風景」が映えるまち』を目指して、官民一体となって進めている。また、併せて平成29年には、「太宰府市屋外広告物等に関する条例」を施行している。施行後10年をむかえることから、令和元年度に景観計画施行後の実績確認調査を実施し、景観計画改訂の必要性を検討し、令和2年度には、それを受けた改訂手続きを行うこととしている。</p> <p>「景観形成のための仕組みづくり」に基づき、市全域を景観計画区域として太宰府に相応しい景観育成を図るとともに、「人と遺跡の共存史」「天満宮と宰府宿」の2地区については、景観育成地区として重点的に景観育成を図っている。併せて、屋外広告物ならびに特定屋内広告物に関する景観保全の仕組みをつくり、施行してきている。基本事業2203「個性ある地域景観の保全・整備」と連携し、望ましい景観への修理・修景を実施している。</p>		
R2担当部署	都市整備部 都市計画課	予算	R2年度
		事業費	981

実施計画	歴史的風致維持向上計画推進事業	(単位：千円)	
事業概要	<p>市域の8つの歴史的風致（「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(平成20年5月23日 法律第40号)）を維持向上するために、国土交通省及び文化庁の補助事業を活用し道路・散策路・駐車場・小公園ならびにサイン整備を実施することで、本市の個性である歴史とみどり豊かな文化のまちを誇りに思う市民意識を高める。事業期間は、平成22年度から令和4年度。ただし、交付金交付率の低下により計画全事業が完了できないことから、第2期計画を立ち上げ、令和14年度まで延長を行う。</p>		
R2担当部署	都市整備部 都市計画課	予算	R2年度
		事業費	32,999

施策23	計画的なまちづくりの推進
基本方針	自然、歴史、文化が調和する太宰府独自の住環境を生かしながら活力とにぎわいのあるまちづくりを進めます。

実施計画	都市計画事務事業	(単位：千円)	
事業概要	<p>持続可能な都市を目指すと共に、中心となる拠点や住宅地等市街化が望ましい地域へは土地利用の誘導を行うため、都市計画の見直しを検討する。また、空家等対策計画に沿った住まいを空家にせず、活かしていける空家予防の施策、空家となった住宅の利活用・適正管理を行う施策の構築を行う。</p>		
R2担当部署	都市整備部 都市計画課	予算	R2年度
		事業費	23,863

実施計画	公園整備事業	(単位：千円)	
事業概要	<p>公園の樹木剪定や草刈り、遊具やフェンス等の点検・修繕・改修等の管理、遊具の長寿命化対策を行うことによって、公園を安全に安心して利用できるようにする。</p>		
R2担当部署	都市整備部 建設課	予算	R2年度
		事業費	107,395

施策24	地域交通体系の整備
基本方針	道路と鉄道・バスなどの公共交通を連携させ、市民や観光客などが移動しやすい交通体系の構築を図ります。

実施計画	道路橋梁新設改良事業 (単位：千円)		
事業概要	主要幹線道路について国庫補助金を活用し、歩道を含めた道路拡幅を行う。また、交通量が多く舗装の傷んでいる路線や通学路についても舗装修繕や改修を行い、安全かつ快適に道路を通行できるようにする。		
R2担当部署	都市整備部 建設課	予算	R2年度
		事業費	221,644

実施計画	道路施設等管理事業 (単位：千円)		
事業概要	道路上の草刈りや植栽帯の草取り、植樹帯の樹木剪定等の維持管理を行い、安全かつ快適に道路を通行できるようにする。		
R2担当部署	都市整備部 建設課	予算	R2年度
		事業費	52,144

実施計画	道路橋梁維持補修事業 (単位：千円)		
事業概要	道路橋梁等の維持補修や、街路灯の点検補修、照明のLED化等を行うことにより、安全かつ快適に道路を通行できるようにする。		
R2担当部署	都市整備部 建設課	予算	R2年度
		事業費	46,156

実施計画	生活道路改良事業 (単位：千円)		
事業概要	舗装の痛み（劣化）が激しい道路、通学路などの改修や修繕、狭い道路の拡幅、道路橋梁の点検・維持管理、側溝蓋未設置箇所の計画的施工、ハンプの試験設置を行う。		
R2担当部署	都市整備部 建設課	予算	R2年度
		事業費	91,068

実施計画	コミュニティバス運営事業 (単位：千円)		
事業概要	公共施設を結ぶ公共交通を提供することによって、交通空白地域の解消や高齢者及び障がい者等の外出支援として、また、観光客の移動手段として、利便性向上と効率化を図る。 令和2年度は安全で適正な運行を目指したタイヤ改正を実施する予定。		
R2担当部署	総務部 地域コミュニティ課	予算	R2年度
		事業費	163,931

実施計画	渋滞対策事業 (単位：千円)		
事業概要	現在、実施中のTDM施策や交通情報の配信等の検討・拡充を行う。 総合交通計画や地域公共交通網形成計画の策定において、分析された交通渋滞解消施策及び持続可能な公共交通網の形成に向けての施策に対し、費用対効果を考察し優先順位や最善の方策について検討し、関係機関協議等を行う。		
R2担当部署	都市整備部 都市計画課	予算	R2年度
		事業費	4,607

施策25 良質な水道水の安定供給

基本方針	水は健康で快適な生活を営むうえで欠くことのできない重要な資源であることから、限りある水との共存を図りながら、安定供給を維持するとともに、効率的な経営を行います。
------	--

実施計画	水道施設整備事業（企業会計）	（単位：千円）	
事業概要	全市民に対して安定して供給できる十分な水量が確保されたため、普及活動を継続的にいながら、災害対策の観点からも施設及び老朽管の更新などを進めていく。		
R2担当部署	都市整備部 上下水道施設課	予算	R2年度
		事業費	312,324

施策26 下水道の整備と普及促進

基本方針	快適で住みよい生活環境及び清らかな河川などの公共用水域の創出に向け、施設整備を進め、その効果を達成するため下水道の普及向上に努めます。 また、雨水対策として雨水幹線の整備を推進します。
------	---

実施計画	雨水排水施設整備事業（企業会計）	（単位：千円）	
事業概要	大雨による浸水被害が懸念されていた奥園・国分・五条・芝原地区については整備工事がほぼ完了した。残る大きな課題として県の鷺田川改修と合わせて高雄地区の浸水対策等がある。		
R2担当部署	都市整備部 上下水道施設課	予算	R2年度
		事業費	8,474

実施計画	汚水管きよ整備事業（企業会計）	（単位：千円）	
事業概要	重点的に取り組んでいた北谷・内山地区の整備もほぼ完了し、今後は下水道施設の健全度調査を進め、既設管きよの更新及び修繕を行っていく。		
R2担当部署	都市整備部 上下水道施設課	予算	R2年度
		事業費	339,875

施策27 産業の振興

基本方針	消費者ニーズの多様化やインターネットの普及、郊外型大型店舗の進出などさまざまな環境変化、構造変化に対応できる中小企業の育成を図り、商店街活性化、観光産業育成を図ります。 都市型近郊農業の活性化を促進するとともに、自己保全管理農地の解消を図ることにより、農地の有効利用を進めていきます。
------	---

実施計画	商工振興事業	（単位：千円）	
事業概要	<p>商工会をはじめとする関係機関との連携を強化し、創業者や既存事業者への支援を通して事業者の増加・安定化を図り、雇用の創出及び地域経済の活性化につなげる。また、その具体策として、令和2年度は以下の事業に取り組む。</p> <p>①農業、商工業の事業者のほか、新しい視点を持った多様な主体が集い、産業の振興、地域の活性化等について情報の共有を図り、本市の産業が進むべき方向性を探る。</p> <p>②市内での創業機運を更に高めるため、創業者・創業予定者の事業資金の一部を助成することにより、創業者の増加と経営安定を図り更なる創業の促進につなげる。</p> <p>③経営革新計画に基づき同業他社との差別化を図る等のがんばる中小企業者に対して、その事業資金の一部を助成することにより、積極的にチャレンジする事業者を支援していく。</p> <p>④中小企業者の自主的経済活動の促進及び経営基盤の確立を図るため、中小企業事業資金融資制度における預託金を倍増し、更なる融資の円滑化と貸付額の増加につなげる。</p>		
R2担当部署	観光経済部 産業振興課	予算	R2年度
		事業費	122,637

目標5 魅力的な生活空間が整い産業が活気づくまちづくり

実施計画	都市近郊農業推進事業 (単位：千円)		
事業概要	米作と他の農産物の生産を組み合わせた水田活用により、地産地消をはじめとした都市近郊農業の取り組みを推進するとともに、市民農園、花いっぱい運動等の円滑な運営に努める。また、令和発祥の都太宰府における特産品の開発に向け、市の花である梅の果実の産地としての可能性を探る。		
R2担当部署	観光経済部 産業振興課	予算	R2年度
		事業費	3,587

目標6 歴史を活かし文化を守り育てるまちづくり

施策28	文化遺産の保存と活用
基本方針	長い歴史の中で生まれ、今日まで守り伝えられてきた数多くの歴史・文化遺産は、市のかけがえのない財産であり、この恵まれた文化財や歴史景観を活かしたまちづくりを推進します。

実施計画	史跡地公有化事業	(単位：千円)	
事業概要	史跡地内にある今後公有化すべき土地を、国・県の補助を活用し史跡地を公有化することによって、史跡を保護するとともに将来の整備計画に備える。		
R2担当部署	教育部 文化財課	予算	R2年度
		事業費	357,197

実施計画	文化財保存・継承事業	(単位：千円)	
事業概要	大宰府跡の指定100年と客館地区（客館跡）のI期整備完成を記念し、客館跡の学術的成果を知らせ、かつ史跡の今後の活用を展望するシンポジウムを開催する。 法改正に伴い、市内にある文化遺産を含む文化財について、継続性・一貫性のある文化財の保存・活用を一層推進するため、将来的なビジョンや具体的な事業等の実施計画を法定で定めることができるようになり、計画を広く周知して民間団体等の様々な関係者のみならず地域住民の理解・協力を得ることにより、地域社会総がかりによるより充実した文化財の保存・活用を図っていく。		
R2担当部署	教育部 文化財課	予算	R2年度
		事業費	32,516

実施計画	水城跡整備事業	(単位：千円)	
事業概要	水城跡の整備事業は、平成26年度策定の『特別史跡水城跡保存整備基本設計』に従って整備を進めている。水城跡の整備方針は東門エリアから中央エリア、西門エリアと順次整備を進めていくが、計画の進捗状況により平成29年度から3年間は西門西側の園路周辺整備を行ってきた。令和2年度については、福岡県、大野城市、太宰府市で構成する水城跡整備事業推進協議会で協議しながら事業を進める。また東門エリアの便益施設水城館は、平成30年度年間12,000人を超える入館者があった。令和元年度におこなった西門西側での沿路整備が終了することから、地元自治会と協力しウォーキングなどのオープニングの行事をおこなう。		
R2担当部署	教育部 文化財課	予算	R2年度
		事業費	47,230

実施計画	大宰府跡等整備事業	(単位：千円)	
事業概要	大宰府跡等の整備を計画的に進めるとともに、大宰府跡・水城跡を含む市内8史跡を紹介する冊子および関連印刷物を作成し、シンポジウムほか各行事で配布する。		
R2担当部署	教育部 文化財課	予算	R2年度
		事業費	5,149

実施計画	市民遺産育成関係事業	(単位：千円)	
事業概要	市民遺産は、平成22年度に制定した「太宰府の景観と市民遺産を守り育てる条例」および同年度に策定した『太宰府市民遺産活用推進計画』（『太宰府市歴史文化基本構想』）に基づいて育成活動を行っている。現在、認定市民遺産は15件まで増え、市民主体による文化遺産からはじまるまちづくりが展開しており、『太宰府市歴史的風致維持向上計画』に基づく景観まちづくり事業と併せて、市民遺産の普及啓発や市民活動の支援等を行う。		
R2担当部署	教育部 文化財課	予算	R2年度
		事業費	3,750

目標6 歴史を活かし文化を守り育てるまちづくり

実施計画	史跡整備協議会関係事業	(単位：千円)	
事業概要	全国611の市区町村が加盟する全国史跡整備市町村協議会の大会が本市で開催されるにあたり、大会実行委員を組織し、事務局である本市を中心に県下を挙げて取り組む。		
R2担当部署	教育部 文化財課	予算	R2年度
		事業費	9,420

施策29 観光基盤の整備充実

基本方針	日本遺産にも認定された本市特有の歴史・文化遺産や景観、観光資源を生かして、市民をはじめ来訪者にもやさしい観光基盤の整備を図るとともに、回遊性や付加価値を高め、「また来たい」と思ってもらえるような観光地としての魅力づくりに取り組む。 また、外国から観光に訪れる人々の国の文化を理解し尊重することにより、国際観光都市として共存共栄していくことを目指す。
------	---

実施計画	観光事業推進事業	(単位：千円)	
事業概要	史跡地やその周辺の魅力発信のためのライトアップ事業や太宰府ブランド創造協議会で行っている古都の光、観光客の動向調査の実施している。新元号「令和」発祥の都のご縁をいただいた太宰府において、文化財等の地域資源を活用して、太宰府の魅力国内外に発信することで、回遊性の向上を図り、地域経済、地域社会の活性化を図る事業を展開していく。 また、平成31年3月に策定された観光推進基本計画であるが、策定された翌月に新元号「令和」が発表されたため、策定委員会を再度招集し「令和」の時代に向けての新しい計画を盛り込んでいく。		
R2担当部署	観光経済部 観光推進課	予算	R2年度
		事業費	18,636

施策30 国際交流・友好都市交流の推進

基本方針	姉妹都市、友好都市間において、市民各層・団体間の草の根交流を促進していきます。また、多民族が共生できるような人権意識・国際感覚あられるまちづくりを目指します。
------	---

実施計画	国際交流関係事業	(単位：千円)	
事業概要	国際交流協会と連携し、市民主体の国際交流事業を推進するとともに、本市で暮らす留学生や外国人の支援に努める。国際交流員を配置し、市内小中学校における国際理解講座や姉妹都市韓国扶餘郡との交流事業を実施する。また、姉妹都市の認知度向上を図るため、公共施設でのパネル展の開催等、広報の充実に取り組む。		
R2担当部署	観光経済部 国際・交流課	予算	R2年度
		事業費	10,731

実施計画	友好都市関係事業	(単位：千円)	
事業概要	友好都市である奈良市・多賀城市・中津市との間で、相互にイベント等に参加することなどを通じ、友好交流の推進及び本市の宣伝活動に取り組む。友好都市の認知度向上を図るため、公共施設でのパネル展の開催等、広報の充実努める。		
R2担当部署	観光経済部 国際・交流課	予算	R2年度
		事業費	832

目標7 市民と共に考え共に創るまちづくり

施策31	市民参画の推進
基本方針	住民が相互に隣人としての連帯感を持ち、目的や各地域の特性に応じた活動を展開し、有意義な社会生活が営めるようなコミュニティ形成を図ります。 また、仕組みの制度化を図り活用し、まちづくりへ市民参画を推進していきます。

実施計画	地域コミュニティ推進事業 (単位：千円)		
事業概要	各区自治協議会、区自治会で地域住民が参加できるようなコミュニティ事業を実施することによって、住民の地域活動への参加を増やし、コミュニティの活性化を図る。		
R2担当部署	総務部 地域コミュニティ課	予算	R2年度
		事業費	75,232

施策32	情報の共有化と活用
基本方針	個人のプライバシーを最大限に保護するとともに、より一層の情報の開示に努めます。 広報紙やホームページを柱とした広報活動のさらなる充実を図るとともに、市民の声をまちづくりに生かしていくため、広聴事業にも力を入れていきます。 ICT（情報通信技術）を積極的かつ効率的に活用し、市民生活の向上と市政運営の改善を推進します。

実施計画	ICT推進事業 (単位：千円)		
事業概要	基幹系システム・情報系システムの安定稼働及び情報機器の更新により、電子情報による行政サービスの維持向上を図る。また、情報セキュリティに関する職員研修の継続的实施など人的セキュリティ対策に加え、セキュリティ事故を未然に防ぐために技術的及び物理的セキュリティ対策を組織的に講じていく。		
R2担当部署	総務部 文書情報課	予算	R2年度
		事業費	276,272

実施計画	広聴広報事業 (単位：千円)		
事業概要	ホームページ等を活用したり、マスコミ等へ行政情報を提供したりすることで積極的に広く市民や事業者等に対して発信している。また、市民等からの「市民の意見箱」やホームページのメールフォームなど、さまざまな手段でご意見を聴き、今後の市政へ反映させていくため庁内に情報共有を図っている。		
R2担当部署	総務部 経営企画課	予算	R2年度
		事業費	3,358

実施計画	市政だより事業 (単位：千円)		
事業概要	広報紙作りでは「より正確にわかりやすく、きめ細かく、必要な情報は必要な時期に」をポイントに、月1回年12回発行している。 また、市のホームページや民間のポータルサイト等で掲載することで、インターネット上でも読めるようにしている。		
R2担当部署	総務部 経営企画課	予算	R2年度
		事業費	9,979

実施計画	市長と語る会事業 (単位：千円)		
事業概要	市民の声が届く、市民に声が伝わる市政を実現することにより、本市の市民力が更に引き出され、活力ある地域が創生される。そこで、市長が地域に直接出向いて今後の市政運営について市民へ説明し、市民からも市政や街づくりについて意見をいただくため市長と語る会を開催する。		
R2担当部署	総務部 経営企画課	予算	R2年度
		事業費	242

施策33	市民のための行政運営
基本方針	複雑多様化する行政需要に迅速・柔軟に対応するために、既存事業を再編するほか、限られた財源の有効活用を積極的に図ります。 また、適切な人員管理を行うとともに、社会の急激な変化にも柔軟に対応できる「しなやか」な人材の育成を推進します。

実施計画	広域行政推進事業 (単位：千円)		
事業概要	「福岡都市圏広域行政推進協議会」「福岡都市圏広域行政事業組合」へ参画し積極的に広域連携をすることにより、広域圏における高次で均質な行政サービスの確保、及び、市単独では対応困難な事業、共同で実施した方が経済的な事業の推進を図るとともに、関係機関への提言活動として国・県への提言を行う。また17市町による第6次ふくおか都市圏まちづくりプランを、令和2年度中に策定する。		
R2担当部署	総務部 経営企画課	予算	R2年度
		事業費	86

実施計画	人材育成事業 (単位：千円)		
事業概要	多様な市民ニーズに柔軟に、迅速に対応できる職員を育成するとともに、個々の職員のやる気を向上させるため、様々な研修を実施する。 併せて、職員の意識の共有化、能力の均衡化を図るために、目指すべき職員像を掲げた人材育成基本方針を策定する。		
R2担当部署	総務部 総務課	予算	R2年度
		事業費	4,073

実施計画	公共施設整備関係事業 (単位：千円)		
事業概要	公共施設が一齐に更新時期を迎え、多額の改修・更新費用が見込まれる中、市民ニーズの変化に対応した公共施設等の内容や配置のあり方など検討を重ね、安全で安心な施設の利用ができるよう、公共施設整備基金の継続的な積立てや財政負担の軽減及び平準化を目指す。		
R2担当部署	総務部 管財課	予算	R2年度
		事業費	30,777

体系外

実施計画	職員管理事業	(単位：千円)	
事業概要	既に国と相互に人事交流を行っており、着実に実績を重ねているところであるが、県との相互人事交流についても、実現に向け協議を行う。 民間企業との人事交流についても、本市において民間企業の社員を受け入れることで、市の組織を活性化させ、同時に、本市職員に民間企業の実務を経験させることが効果的な人材育成にもつながることから、積極的に人事交流の可能性を探る。		
R2担当部署	総務部 総務課	予算	R2年度
		事業費	117,159
実施計画	職員採用事務事業	(単位：千円)	
事業概要	本市の職員構成上、30歳代半ばから40歳代半ばのいわゆる就職氷河期世代の人数が極端に少なく、若手職員を引っ張るリーダー的役割の職員の不足が課題となっていることから、この中堅層を対象とした採用を実施する。 採用試験申込者の増大を図り若年層ニーズを的確につかむため、若手職員を中心とした「職員採用プロジェクト・チーム」を設置し、採用試験の企画運営に関わらせる。 職員採用説明会の開催及び就職イベントへの出展等により、募集活動を広く積極的に展開する。就職情報サイトを活用した採用情報の発信とエントリー受付を実施し、志望者の取り込みを効率的に行う。さらに採用試験において、多様な視点による選考を実施し、本市の将来を担う優秀な人材をより広く求め、効果的に人材を確保する。		
R2担当部署	総務部 総務課	予算	R2年度
		事業費	3,701
実施計画	総合企画推進事業	(単位：千円)	
事業概要	総合計画・総合戦略の進捗管理、市民意識調査、ふるさと太宰府応援寄附、基金管理等を実施することにより歳入増と歳出削減を図りつつ、最少の経費で最大の効果をあげる。令和2年度は第五次総合計画の総括と第2期総合戦略をベースにそれに続く今後の本市のあり方の構想を始める。また、ふるさと太宰府応援寄附については、「THE DAZAIFU」プロジェクトや「THE REIWA」プロジェクトに基づく、令和発祥の都太宰府らしい新たなふるさと納税返礼品を充実させるとともに、「モノ消費」だけでなく「コト消費」のメニューも充実させていくことで更なる寄附額の増加を目指す。その他、クラウドファンディングをはじめ、ふるさと納税の使途のプロジェクト化や企業版ふるさと納税の活用による財源確保も図っていく。		
R2担当部署	総務部 経営企画課	予算	R2年度
		事業費	267,690
実施計画	庁舎維持管理事業	(単位：千円)	
事業概要	○電力料金の一般競争入札 ・電力自由化に伴い、庁舎及び上下水道事業センターにおける電気料金について一般競争入札を行い、価格を抑えることを目的とする。 ・これまで市内16施設（庁舎、上下水道事業センター、小中学校11校、環境美化センター、中央公民館、文化ふれあい館）について入札を行っていたが、令和2年2月1日からの契約については、新たに男女共同参画推進センタールミナスについても電力入札の対象とし、更なる改善、見直しを図る。		
R2担当部署	総務部 管財課	予算	R2年度
		事業費	270,742